



100周年の感謝の気持ちと未来へ向けて



創立100周年
記念特別号



公益財団法人
総合病院

浅香山病院





ごあいさつ

創立100周年に寄せて



公益財団法人 浅香山病院
総院長 **太田 勝康**

公益財団法人 浅香山病院は、2022年11月をもちまして創立100周年を迎えます。1922年の前身にあたる堺脳病院の創設以来、長きにわたり医療・保健・福祉を続けることができましたのは、患者さまや地域の皆さまをはじめとする多くの方々のご理解とご厚情の賜物と心より御礼申し上げます。

当院は、この堺市北部地区のみならず大阪市や大和川以南の大阪府下広域より来院されるすべての皆さま方に対して、創設以来の歴史の中で培われた“わざ”と“こころ”を受け継ぎつつ、先駆的な取り組みを実践し、また、関連グループ内はもちろんのこと、地域の医療機関や福祉施設、行政機関等と十分な連携を図るなど、患者さま・利用者さま本位の医療・保健・福祉サービス提供体制の確立を目指してまいりました。

これからも患者さまや地域の皆さま方へより良いサービスを提供し貢献できるよう、理念である「人々のために、地域のために、社会のために、健康と幸せを追求し信頼される病院を目指します」の実現に向け、グループ一丸となって取り組んでまいります。今後とも変わらぬご支援のほどよろしくお願いいたします。



地域と社会のために、
健康と幸せを追求し続け、駆け抜けた100年

100周年記念 フォトギャラリー



大正11年 **1922** >

大正11年(1922年)
「(私立)堺脳病院」創設

浅香山病院の100年の歴史は、ここから始まりました。標榜診療科は精神科のみでした。



昭和12年(1937年)
病院シンボル「白塔」完成

白塔を含めた旧本館も建てられました。白塔は昭和20年の大阪大空襲にも耐え、今でも浅香山病院のシンボルとして残り続けています。



昭和15年(1940年)
「堺脳病院附属看護婦養成所」開設

現在も浅香山病院には看護専門学校があり、看護師を目指す皆さんが日々勉学に励んでいます。「堺脳病院附属看護婦養成所」はその前身となった存在です。



▲ 現在の看護専門学校

昭和15年(1940年)
「浅香山保養所」開設

精神疾患と肺結核などの合併症治療のため、内科診療が始まりました。精神科単科の病院から、現在のように一般診療各科も取り扱うようになったのはここが起源です。
※後の昭和23年に、名称を「(私立)浅香山病院」へ変更。

昭和25年 **1950** >

昭和25年(1950年)
「(私立)堺脳病院」法人化

「医療法人清風会堺脳病院」へ名称変更。

昭和25年(1950年)
「(私立)浅香山病院」法人化

基本財産の一切の寄付行為を行ない、生活保護法に基づく医療施設として「財団法人浅香山病院」を設立(名称変更)。

昭和26年(1951年)
「医療法人清風会 堺脳病院附属香ヶ丘診療所」開設

診療科目は内科、外科、産婦人科、小児科、放射線科の5科でした。「浅香山保養所」と同じく合併症治療の目的と、近隣に住宅が増えてきたことを受け、地域に充実した医療を提供したいという思いもありました。
2年後、「財団法人浅香山病院」に譲渡されました。



▲ 香ヶ丘診療所

昭和31年 **1956** >

昭和31年(1956年)
歯科を追加

昭和32年(1957年)
皮膚科・泌尿器科を追加

昭和34年(1959年)
眼科・耳鼻咽喉科を追加

昭和35年(1960年)
「財団法人浅香山病院」が総合病院へ認可承認される

昭和36年(1961年)
「医療法人清風会堺脳病院」と「財団法人浅香山病院」が合併する

この合併により、「医療法人清風会堺脳病院」は廃院となりました。

合併当時の写真▶

大正の建物と、昭和に入ってから
の建物が混在しています。



いつまでも皆さまの心と健康に
寄り添える病院を目指して

精神科院長
たにぐち のりお
谷口 典男



浅香山病院は1922年堺脳病院として創設以来、地域の人々の医療のために、皆さまのご協力を得ながら、全力を尽くしてきました。

精神科医療においては、診療の機能分化を促進する中で、急性期医療、認知症医療、身体合併症医療、慢性期療養医療、就労支援事業などに注力してきました。患者さまがご病気になられてから回復し自立をされるまで、しっかりと寄り添うことのできる医療を目指しております。また医療スタッフの育成にも力をいれており、いつまでも絶え間なく前進を続けていくことのできる病院を目指したいと考えています。

100年の歩みを糧に
これからの未来を切り拓く

一般科院長
たはら あきら
田原 旭



100年の歴史の中で、当院の診療機能は時代時代の医療ニーズにつれ変遷してきました。昭和半ばには精神疾患に加え広く身体疾患の治療を担う総合病院へ、また、救急医療崩壊が叫ばれた平成初期には救急指定病院となり、多くの患者さまが救急搬送されるようになりました。研修指定病院となってからは毎年若い医師が研修へ来ています。令和に入り、今回のコロナ禍ではいち早くコロナ診療重点医療機関として発熱外来や入院治療に力を入れてきました。今後も一般科は救急・急性期医療はもとより、超高齢社会を支える様々な診療機能を準備し、地域の安心の医療提供に向け邁進してまいります。



昭和41年 **1966** >

**昭和41年(1966年)
南北地下連絡通路完成**

今でも使われている浅香山病院の精神科エリアとメディカルタワーをつなぐ地下通路が完成しました。



**昭和41年(1966年)
精神科中間施設「あけぼの寮」開設**

**昭和51年(1976年)
整形外科を追加**

**昭和57年(1982年)
「西病棟」完成**



▲現在の西病棟

**昭和58年(1983年)
精神科デイケア施設として
「浅香山病院附属診療所」を開設**

**平成2年(1990年)
「老人性認知症患者センター
(現認知症患者医療センター)」
事業開始**

平成5年 **1993** >

**平成5年(1993年)
人工透析センター開設**

**平成7年(1995年)
ひまわり訪問看護ステーション
開設**

**平成8年(1996年)
介護老人保健施設「みあ・かーさ」
開設**



**平成9年(1997年)
大阪府救急指定病院認可(内科)**

**平成10年(1998年)
「白塔・西病棟」
国登録有形文化財に登録**

スペイン風スタイルの鮮やかな外観をもつ白亜の館として、今から約85年前に建築されて以来、病院のシンボルとして親しまれています。



**平成11年(1999年)
「A館」竣工**

平成12年 **2000** >

**平成12年(2000年)
介護老人福祉施設
「かーさ・びあんか」開設**

**平成13年(2001年)
社会復帰施設「アンダンテ」開設
(生活訓練施設・地域生活支援センター)**

一人暮らしの準備をするための生活訓練施設と日中の居場所等としての地域生活支援センターの2つの機能を持つ施設として開設しました。

**平成14年(2002年)
堺東クリニック(人工透析・泌尿器科)
開設**

**平成15年(2003年)
リハビリテーション科を追加**

- 平成17年(2005年)**
- 「B館」竣工
 - 臨床研修指定病院として
臨床研修医受け入れを開始
 - 日本医療
機能評価機構
認定病院(初回)



**平成17年(2005年)
難波クリニック(心療内科・精神科)
開設**

**皆さまの社会復帰・就労支援にむけ
寄り添った医療を**

精神科副院長
すとう よしたか
須藤 良隆



精神科リハビリテーションは精神疾患を持った人々の能力を高め、回復することを援助していくものです。当院では、外来部門で精神科デイケア、SST(ソーシャル・スキル・トレーニング)、ひまわり訪問看護ステーションなどを入院部門で精神科作業療法などを行なっています。また就労支援としてアンダンテ就労ステーション、社会復帰施設としてサポートハウスアンダンテが生活訓練事業などを行なっております。

**時代の変化にも柔軟に…
挑戦を続けていく**

精神科副院長
たなか ひでき
田中 秀樹



1999年にA館、2005年にB館が開棟し、時代の要請に応じた社会的役割を果たせるように取り組んできました。現在、768床にて精神科救急急性期医療病棟、精神科急性期治療病棟、地域移行機能強化病棟、精神療養病棟、身体合併症病棟、認知症治療病棟、精神一般病棟に機能分類した診療を行ない、最適な治療が提供できるよう努めております。

**住み慣れた地域で
また過ごしていただけるように…**

精神科部長
かまえ かずえ
釜江 和恵



当初は大阪府より指定を受けておりましたが、現在の認知症患者医療センターは、厚労省が「認知症の医療と生活の質を高める緊急プロジェクト」を打ち出した2008年に、堺市の委託を受け設置されました。外来での認知症の鑑別診断は毎年約900件にのぼります。診断後支援にも力を入れています。精神症状に対する入院治療では急性期治療に力を入れ、3カ月以内に地域に戻っていただけることを目指しています。



平成19年 **2007** >

平成19年 (2007年)

- 麻酔科を追加
- フルオーダーリングシステム※導入

※検査や処方等の指示内容をパソコンに入力し、各部門へ伝達するシステムのこと。

平成20年 (2008年)

**アンダンテ就労ステーション開設
(就労支援事業所)**

一般就労をご希望の方の相談・訓練から就職活動・職場定着まで一貫してサポートしています。

平成21年 (2009年)

**DPC (入院医療費の定額支払制度)
対象病院**

平成21年 (2009年)

**浅香山病院ケアプランセンター開設
(居宅介護支援事業)**

平成22年 (2010年)

**メンタルヘルスケアセンター
「フィオーレ」開設**

職場のメンタルヘルス対策として、当院職員や契約企業へカウンセリング等を実施しています。

平成23年 (2011年)

**地域密着型介護老人福祉施設
「かーさ・びあなか三国ヶ丘」
開設**

平成23年 **2011** >

平成23年 (2011年)

**「透析棟」
竣工**



透析棟▶

平成23年 (2011年)

**堺東クリニック廃院
(浅香山病院透析センターと統合)**

平成24年 (2012年)

**公益法人制度改革に伴い
「公益財団法人浅香山病院」へ
名称変更**

平成25年 (2013年)

- メディカルタワー「東館」竣工
- 救急センター、内視鏡センター開設
- 電子カルテ導入



▲放射線科



▲手術室



▲救急センター(診察室)



▲内視鏡センター
(リハビリ室)

平成27年 **2015** ~

平成27年 (2015年)

- メディカルタワー「西館」竣工
- 緩和ケア科を追加



▲総合受付



▲採血室



▲リハビリテーション室



▲外来受付

平成29年 (2017年)

臨床研究研修センター開設

臨床研修医や専攻医をはじめとした医療専門職の人材育成と臨床研究の推進などを行なっています。

平成30年 (2018年)

**小規模介護老人保健施設
「かーさ・あもーれ」開設**



令和3年 (2021年)

難波クリニック廃院

令和4年 (2022年)

浅香山病院 創立100周年



**未来を見据えた医療で
外科診療を支える**

一般科副院長
とくはら たいごう
徳原 太豪



2013年にメディカルタワー東館が竣工し、新たな手術室もオープンしました。手術室は3室で1室は空気清浄度がより高いクリーンルームになります。当院では胃癌・大腸癌を中心に内視鏡下手術の比率が高く、余裕を持った室内面積を確保し内視鏡下手術をスムーズに行なえるようなモニターや医療ガスの配置を行なっています。また、将来的にロボット支援下手術にも対応できるよう天井高も約3mとするなど、発展性のある手術室となっています。

**安心安全な医療を届けるために
たゆまぬ努力を**

一般科副院長
内視鏡センター長
わたなべ よしひさ
渡邊 芳久



小さな透視室から始まった内視鏡室は、スタッフの地道な努力によって、立派な内視鏡センターへ生まれ変わりました。しかし、COVID-19感染により、検査は必要最小限に縮小されました。そこで検査前に感染チェック、スタッフの防護具装備により、皆さまの安全性を確保し、以前の件数に戻りつつあります。今後もセンターを更に発展させ、地域医療に貢献してまいります。

**熱意をもって
救急医療と向き合っていく**

内科部長
救急センター長
おだ しげや
織田 茂哉



当院は緊急を要する内科救急患者さまを中心に24時間体制で救急診療を行なっています。旧病院では内科外来の一区画で診療を行なっていましたが、新病院開院と共に救急センターを新たに立ち上げ診療規模を拡大、また専属医師を配置し、増え続ける救急搬送に対応しています。現在は内科救急のみですが、今後は外科救急対応も出来るよう医療体制を整えつつあります。

介護老人保健施設 みあ・かーさ (在宅介護支援センターみあ・かーさ・ 居宅介護支援事業所、堺第2地域包括支援センター)



〒590-0018
大阪府堺市堺区
今池町4丁4番12号
TEL: 072-229-9118

- 入所: 100名
- 通所: 40名
- 居宅介護支援
- 介護予防支援

小規模介護老人保健施設 かーさ・あもーれ



〒590-0018
大阪府堺市堺区今池町3丁3番16号
TEL: 072-229-4882

- 入所: 29名
- 通所: 10名

認知症疾患医療センター



〒590-0018
大阪府堺市堺区今池町3丁3番16号
TEL: 072-222-9414

- 堺市指定事業

ひまわり訪問看護ステーション



〒590-0018
大阪府堺市堺区今池町3丁3番16号
TEL: 072-222-9011

- 訪問看護、
介護予防
訪問看護

浅香山病院ケアプランセンター



〒590-0018
大阪府堺市堺区今池町3丁3番16号
TEL: 072-229-2348

- 居宅介護支援

メンタルヘルスケアセンター フィオーレ



〒590-0018
大阪府堺市堺区今池町3丁3番16号
TEL: 072-229-2387

- EAP (従業員支援
プログラム)、メン
タルヘルス相談



公益財団法人
総合病院

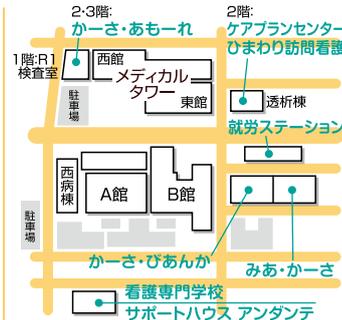
浅香山病院

〒590-0018 大阪府堺市堺区今池町3丁3番16号 TEL: 072-229-4882(代表)

<http://www.asakayama.or.jp/>



病床数: 991床 (一般病床223床、精神病床768床)
診療科目: 内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・腎臓
内科・糖尿病内科・緩和ケア内科、外科・消化
器外科・内視鏡外科・形成外科(休診中)、泌尿器
科(人工透析)、整形外科、リハビリテーション科、
放射線科、麻酔科、皮膚科、眼科、婦人科、耳鼻咽
喉科、歯科、神経内科、心療内科、精神科
診療機能: 一般診療分野(救急・急性期・回復期・緩
和ケア・地域包括ケア)、精神科分野(救急・
急性期・精神一般・療養・認知症・地域移
行)、身体/精神合併症



アンダンテ就労ステーション



〒590-0018
大阪府堺市堺区今池町3丁3番16号
TEL: 072-223-5119

- 就労移行支援(一般型)、
就労継続支援(A型・B型)、
就労定着支援

サポートハウス アンダンテ



〒590-0018
大阪府堺市堺区田出井町8番20号
TEL: 072-225-0850

- 自立訓練(生活訓練)、
就労継続支援(B型)

相談支援事業所 あさかやま



〒590-0018
大阪府堺市堺区今池町3丁3番16号
TEL: 072-229-4882

- 計画相談支援、
地域定着支援、
地域移行支援

公益財団法人 浅香山病院看護専門学校



〒590-0018
大阪府堺市堺区
田出井町8番20号
TEL: 072-228-2145

- 看護師3年課程
(全日制)
- 定員: 33名(男女共学)

社会福祉法人浅香山記念会 介護老人福祉施設 かーさ・びあんか



〒590-0018
大阪府堺市堺区
今池町4丁4番8号
TEL: 072-229-6266

- 入所: 71名
- 通所: 30名
- 認知症対応通所: 12名

社会福祉法人浅香山記念会 地域密着型介護老人福祉施設 かーさ・びあんか 三国ヶ丘



〒590-0021
大阪府堺市堺区
北三国ヶ丘2丁4番1号
TEL: 072-222-2555

- 入所: 29名
(全室個室)